

岐阜県立中濃特別支援学校

学校長 澤田 秀俊

学校住所 関市桐ヶ丘2丁目3番地 電話 0575-24-1773

- 1 会議の名称 岐阜県立中濃特別支援学校 学校評議員会 (第1回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|-----|-------|---------------------|
| 委員 | 伊藤 園美 | 岐阜県立ひまわりの丘第一学園次長 |
| | 岩井志乃武 | 向山町自治会会長 |
| | 杉山 祐子 | 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授 |
| | 中島 望 | 株式会社DAI代表取締役 |
| | 山中 孝浩 | 社団法人関青年会議所理事長 |
| 学校側 | 澤田 秀俊 | 校長 |
| | 田代真理子 | P T A会長 |
| | 大竹 陽平 | 教頭 |
| | 杉本 雅晴 | 教頭 |
| | 大野 仁史 | 事務部長 |
| | 藤井 裕子 | 小学部主事 |
| | 平野 直子 | 中学部主事 |
| | 長谷川善弘 | 高等部主事 |
| | 橋田 直也 | 教務主任 |
- 3 会議の目的 学校運営について地域住民や学識経験者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた活力ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 書面会議：令和2年5月15日（金）～ 令和2年5月29日（金）
※新型コロナウイルス感染防止の観点から全委員より「書面会議承諾書」を取得
※委員5人中5人より回答有
<会の主な内容>
(1) 本年度の学校運営
(2) 本年度の各部運営：小学部・中学部・高等部
(3) 高等部作業製品の販売価格
(4) 新型コロナウイルスへの対応：臨時休業中の学習保障
学校再開時における感染予防対策

5 会議の概要

(1) 本年度の学校運営について

- 意見 1 学校が大好きで、臨時休業中に登校できない時は、泣いて怒るほどでした。「明日も学校に行きたい」と思える多様なカリキュラムが準備されているからだと思います。
- 意見 2 児童生徒が学びたくなる学校とは、一人一人の力を発揮できる状況づくりが大切と考えます。授業だけでなく、校内での役割や行事での活躍、学外活動での責任感を育ててみえることで、自分が必要とされているという意識が高まっていると感じました。
- 地域との連携では、構内での販売の時に、頑張って育てた野菜をアピールする姿が誇らしげでした。地域ぐるみで児童生徒を応援する体制ができていると思います。
- 保護者にとって、「我が子を客観的に観て、分かってくれる」という気持ちが安心感を生みます。本年度も保護者との意思疎通が進むことを期待しています。
- 「ハピチュー」というマスコットが誕生したことで、児童生徒が自分の学校を愛する気持ちが高まってきたと思います。いろいろな場面での活用を期待します。

「教員の働きがい」について、チームを組むのはどのような場面が有効でしょうか。具体例などを今後の機会に聞かせたい。

意見 3 児童生徒に最も大切なことは、「学びたい」という意欲だと私は思います。意欲は人を確実に成長させてくれます。貴校の運営方針に賛同します。

意見 4 学校の再開を児童生徒も保護者も楽しみに待っています。「臨時休業中の遅れを取り戻していく」というより、「今年度の残された時間を学校と家庭で連携をいかにとっていくか」、保護者の願いを踏まえた個別の指導計画に加え、先生方からの主体的な意見（指導内容）を組み合わせ、じっくり生徒児童と向き合っていきたいと思っています。

(2) 本年度の各部運営について

意見 1 小学部においては、「自分でできた」という気持ちを支えることには忍耐と根気がいると思います。保護者では生活の時間内でできないことも、学校教育で自己肯定感が高まるとよいと思います。「自分でできた」という積み重ねの報告を保護者ともぜひ共有して欲しいと思います。また、今後とも評価方法の可視化をさらに進めてください。その他、新型コロナウイルス対策で、段階的な定着を目指すとありますが、具体的に幾つかのステップを想定した対応が必要だと思います。

中学部においては、新型コロナウイルスにより、本年度はまだ計画が立たない状況にあると思います。しかし、この年齢期にこそ培うべき社会性も多いと思います。可能であれば、オンラインやオンデマンドなどICTを活用し、平常時以上のコミュニケーションの場の設定を期待しています。

高等部においては、進路先として4分の1が一般就労を果たしていることは先生方の努力の成果だと思います。3年間を通した段階的なキャリア教育は、現場での実習が重要だと思います。新型コロナウイルスまん延の影響が、この流れを困難にした場合の対応策を臨機応変に行っていただきたい。また、高等部が本校舎に集合することで、多様なグループ編成が可能になるように見受けられます。生徒の視界を広げるチーム編成の検討を進めてください。さらに、その流れで教職員の仕事の負担軽減も、一緒に進めていただければと思います。

意見 2 新型コロナウイルスの影響で、教育活動・教育内容がいろいろと制限されることもありますが、逆に、先生方の連携をより強化してくのによりチャンスだと思います。児童生徒たちに「元気な学び」ができるよう、授業の工夫・改善を期待します。

(3) 高等部作業製品の販売価格について

意見 1 十分にリサーチすると共に検討され、適正価格と思います。ただ、本年度は新型コロナウイルスの影響で、季節の野菜などは平常時のようにはいかないかと推察します。生徒の達成感に重点をおき、無理のない販売量や必要に応じた価格の見直しがあってもよいと思います。

意見 2 良心的な価格がうれしいです。個人的にも、自分好みの製品を探すのが楽しみです。

意見 3 全体的に価格設定は適当だと思います。リースに関しては、市場価格より「随分と安価かな」と個人的には思います。「100円から200円アップでもよいのかな」とも思います。

※学校評議員全5人及びPTA会長の計6人より「高等部作業製品販売価格承認書」を取得し、価格が適正と承認された。

(4) 新型コロナウイルスへの対応

意見 1 設備が整っておらず、臨時休業中の最初はオンライン授業や動画配信「ハピチューブ」の視聴ができませんでした。途中からタブレットの貸与があり、楽しんで視聴することができました。また、感染症予防について、細かく配慮されており、参考となる点が多かった。ただ、マスク着用や手洗いが苦手な児童生徒も多く、予防

の難しさを感じます。

- 意見 2 学習保障として、動画配信「ハピチューブ」の導入は自宅待機中の児童生徒が、学校とつながりを維持するため効果的だと思います。保護者の負担も含め、児童生徒の受信環境がより一層整うことの見届けも必要だと思います。また、学校再開時の対策は、大変細やかで丁寧だと思います。自分で症状を的確に伝えることが困難な児童生徒には、体温の数値や日ごろ接している教職員の気付きによる対応が重要だと思います。
- 意見 3 通常とは異なる学校生活がこれから始まります。新たな生活様式や習慣に慣れるまでに時間がかかったり、戸惑ったりする児童生徒には、あたたかな言葉掛けや見守りも大切になってきます。
- 意見 4 大変な時期ですが、児童生徒及び教職員の安心・安全を第一にお願いします。
- 意見 5 校内での新型コロナウイルス感染予防策は引き続き徹底していただき、保護者等送迎時だけではなく多くの児童生徒が利用するスクールバス通学における対応策を、利用児童生徒及びその保護者にできるだけ早く知らせしてほしい。また、学習保障については、Webex を引き続き使用したり、家庭でのプリント学習を実施したりと、より一層学校と家庭とで連携を取り合っていく必要があると思います。

(5) その他

- 意見 1 喫茶「BunBun」で一生懸命学ぶ生徒や支援・指導にあたっている先生方の姿を資料で拝見しました。一日も早く再開される日を楽しみにしています。
- 意見 2 何らかのかたちで当団体も、より一層貴校へ深く関わっていただけると考えています。
- 意見 3 先生方の「働き甲斐」「働きやすい環境」というのは、とても大切なことだと思います。当団体としても、相互に協力できるところは協力していきたいと考えているため、逆に、情報や意見などを提供していただきたい。また、当団体としても、新型コロナウイルス感染対策と防災対策には、より一層の対策を考えていかなければと思います。

6 会議のまとめ

頂戴したご意見を教職員へ周知徹底すると共に、今後の新たな生活様式に基づく学校経営に生かしていきたい。

※今回の学校評議員会の内容について、岐阜県教育委員会への報告並びに本校ホームページへの掲載に関して全委員より事前に了解済み。